



平家物語巻第一
 祇園あやうしやのり初めしを結ぶとや
 五つやらさうふむハ花の久ぶやうしや
 あくつりやあつむをばおほく人もあつ
 長れ束の夏れどくしなりき者と挽をけ
 風れ前めちりハおほくしとくわてうれ
 さつし細小奈のちやうさうかんの目ま



物語にみる 源平合戦

平成24年7月14日(土)～7月21日(土)

10:00～17:00 (入館は16:30まで)

國學院大學

伝統文化リサーチセンター資料館 **入場無料**

(〒150-8440 渋谷区東4-10-28 國學院大學渋谷キャンパス学術メディアセンター地下1階)

主催/國學院大學 <http://www.kokugakuin.ac.jp/> お問い合わせ/國學院大學広報課 TEL:03-5466-0130

◆アクセス◆ 渋谷駅から

- 渋谷駅(JR山手線・京王井の頭線・地下鉄・東急各線)から徒歩約13分
- 渋谷駅(JR埼京線)新南口から徒歩約10分
- 都営バス(渋谷駅東口バスターミナル54番のりば学03日赤医療センター行)「国学院大学前」下車(運賃170円)【渋谷駅から3番目の停留所、所要時間約10分】



いかに生くべきか、死ぬべきか——

平清盛の人物像と平家の栄枯盛衰

平清盛について語り始めようとした語り手は、「言葉も心も及ばれぬ」—善悪ともに表現も想像をも超えていた、と嘆息しています。前代未聞の栄華と急転直下の没落の物語を人々に納得してもらうために、清盛の出自の特異さ、一門を思うあまりの激しい行動、それらが呼び寄せた悪行の結果が、世界をうごかす諸行無常の法則とともに語られました。

この展示では、平治物語・平家物語を通して、平清盛の人物像と平家の栄枯盛衰をたどり、源頼朝の時代到来までを、本学所蔵の説話集・史料・奈良絵本・絵巻によって学びます。それらは現代の日本人にとってなつかしくもあり、悲しくも美しくもある場面の連続です。また近世の武家社会では、自らのよりどころともいべき武士の倫理を感動的に教えてくれ、面白さや美しさを愛でながら、人それぞれ「いかに生くべきか、死ぬべきか」を考えさせる物語でもありました。

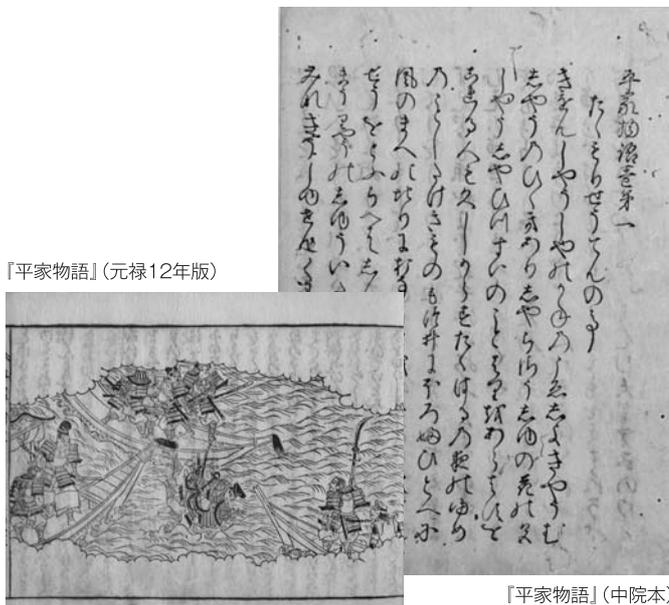
展示資料では、合戦での流血は最小限度しか描かれず、建物内の表具や武具や衣装、背景の自然は美しく精巧に描かれています。また、版本の挿絵には、物語をわかりやすく示そうとする工夫も見られます。平家物語は多くの支持者を得たために本文が多様な変化を遂げ、それらの諸本によって歴史事実との間合いも異なります。今回は、^{いちかた}一方・八坂両種の平家物語と源平盛衰記、それに関連する資料を展示しましたので、見比べながら楽しんでください。



「源平盛衰記」(延宝8年版)

主な展示資料

『平治物語絵巻』・『奈良絵本平家物語』・『絵入版本源平盛衰記』・『平曲譜本』・『吾妻鏡』



「平家物語」(元禄12年版)

「平家物語」(中院本)

國學院大學 学びへの誘い

國學院大學が所有する学術資産の内から、古典籍を中心に展示会を開催し、開催地域との文化的な融合を図ることを目的として平成17年より実施しています。

「学び」とは、学生のみならず、誰もが生涯を通して行う行為です。人それぞれの時期に出会いがあり、切り口を変えることにより、新しい発見が生まれ、様々なものが見えてきます。学びへの多彩な入口を提供し、学術の裾野を広げようとする試みが「学びへの誘い」です。

展示会 平成24年度 國學院大學 学びへの誘い 物語にみる 源平合戦

期間／平成24年7月14日(土)～7月21日(土) 10:00～17:00(入館は16:30まで)
会場／國學院大學伝統文化リサーチセンター資料館
(〒150-8440 渋谷区東4-10-28 國學院大學渋谷キャンパス学術メディアセンター地下1階)
アクセス／渋谷駅から
・渋谷駅(JR山手線・京王井の頭線・地下鉄・東急各線)から徒歩約13分・渋谷駅(JR埼京線)新南口から徒歩約10分
・都営バス(渋谷駅東口バスターミナル54番のりば 学03日赤医療センター行)「国学院大学前」下車(運賃170円)
【渋谷駅から3番目の停留所、所要時間約10分】
お問合せ／國學院大學広報課 TEL:03-5466-0130

